授業　呉市立昭和中学校

研修グループ　Ａグループ

　竹原市立賀茂川中学校

　東広島市立八本松中学校

　大崎上島町立大崎上島中学校

　広島県立広島中央特別支援学校

中学校社会科（公民的分野）学習指導案

○日　時：令和３年11月１日（月）９時35分〜10時25分

○場　所：第３学年４組　教室

○学　年：第３学年４組（男子14名　女子17名　計31名）

○単元名：民主政治と政治参加（Ｃ　私たちと政治）

**単元の目標**

(1) 国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割，議会制民主主義の意義，多数決の原理とその運用のあり方について理解する。【知識及び技能】

(2) 民主政治の推進と，公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について，多面的・多角的に考察，構想し，表現する。【思考力，判断力，表現力等】

(3) 国民一人一人が政治に対する関心を高め，主権者であるという自覚を深め，主体的に政治に参画する力を身に付けようとしている。【学びに向かう力，人間性等】

(1)知識及び技能の実態

基本的な社会的知識が身に付いているが，歴史的分野や公民的分野の既習事項を根拠にして，政治分野の設定された課題を解決することが苦手な生徒が多い。

(2)思考力，判断力，表現力等の実態

　資料を読み取り，必要な情報をまとめる力については,１学期期末試験の評価問題で,正答率が65.7%である。その一方で，複数の資料を読み取り，分析して説明することが苦手な生徒が多い。

(3)学びに向かう力，人間性等

　 自分の考えをグループ内で共有することに ついては根拠を示しながら説明することが苦手だと感じている生徒が57.5%となっており, 相手に自分の考えを積極的に伝えることが苦手だと感じている生徒が多い。

生徒の実態

単元の評価規準

(1)知識・技能

①国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。

②議会制民主主義の意義，多数決の原理とその運用の在り方について理解している。

③国民の権利を守り，社会の秩序を維持するために，法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。

④地方自治の基本的な考え方について理解している。その際，地方公共団体の政治の仕組み，住民の権利や義務について理解している。

(2)思考・判断・表現

①対立と合意，効率と公正，個人の尊重と法の支配，民主主義などに着目して，民主政治の推進と，公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。

(3)主体的に学習に取り組む態度

①民主政治と政治参加について，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。

・　現在の選挙で大きな課題となっている投票率の低下に着目して，投票率の向上にむけてどのようなことが必要であるかを考察させる。具体的には投票率が低い要因を予想させ，その要因を複数の資料を多面的・多角的に読み取って分析を行い，投票率を上昇させるための手立てを考え，資料を基に根拠を踏まえて自分の考えをまとめ，共有させる。

・　説明した内容について，グループ内で共有し，政治参加のための具体的な方策について考えをまとめることができるようにする。

＜生徒の発達をどのように支援するか＞

・　社会的事象などに興味・関心がもてない場合には，その社会的事象等の意味を理解しやすくするために，社会の動きと身近な生活につながっていることを実感できるように指導を行う。具体的には，選挙が国の政治の方策を決める具体的な手段になることが実感できるように指導を行う。

指導の手立て

シンキング

ヒューマン

・　現実の課題に関する社会的事象を取り扱い，生徒が現実の社会のあり方について具体的に考察，構想させることで，国民主権を担う公民としての自覚などを深めさせ，総合的な学習の時間において，自分の将来に必要な力を整理・分析させる場面に生かす。

他教科等との関連

１　指導と評価の計画

（１）単元（中項目）の指導計画（23時間）

　　単元（中項目）の導入 「社会を担う主権者になるためには」 （１時間）

　　第一次 「現代の民主政治」 （８時間）（本小単元）

　　第二次 「国の政治の仕組み（国会・内閣・裁判所）」（９時間）

　　第三次 「地方自治と私たち」 （４時間）

　　単元（中項目）のまとめ 「主権者として社会に参画するためには」 （１時間）

（２）単元における問いの構造

【単元を貫く問い】※単元の導入及び単元のまとめで生徒に提示

社会をよりよいものにするために，最終的に決定する権力をもっている私たちはどのように政治に関わるのがよいだろうか。

【第一次の問い】主権者として政治に参加するには，どのような参加形態がよいのだろうか。

【第二次の問い】なぜ三権分立の仕組みが取り入れられ，私たち国民の参加も考えられているのだろうか。

【第三次の問い】私たちの暮らしに，地方自治はどのように関わっているのだろうか。

（３）本質的な問い・単元を貫く問い・個別の問い

　【本質的な問い】

|  |
| --- |
| なぜ，民主主義を学ぶのだろうか。 |

　【単元を貫く問い】

|  |
| --- |
| （中項目）社会をよりよいものにするために，最終的に決定する権力をもっている私たちはどのように政治に関わるのがよいだろうか。  （小単元）主権者としてどのように主体的に政治に参加するのがよいだろうか。 |

　【個別の問い】

|  |
| --- |
| ○民主政治で物事を決める際には，どのようなことが必要ですか。  ○選挙がなぜ必要なのか。  ○政党の果たす役割とは。  ○社会に見られる課題を解決するために，どのように情報を入手し，判断して，物事をきめるのがよいか。  ○投票率を上げるにはどうしたらよいか。  ○主権者として自分の考えを政治に反映させるためにはどうすればいいか。 |

（４）指導と評価の展開例

　○「評定に用いる評価」　　●「学習改善につながる評価」

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 次 | ねらい・学習活動等 | 評価の観点 | | | 評価規準 |
| 知 | 思 | 態 |
| 中項目（単元）の導入　１時間 | 【ねらい】中項目を貫く問い「社会をよりよいものにするために，最終的に決定する権力をもっている私たちはどのように政治に関わるのがよいだろうか。」について，疑問を出し合うなど対話的な活動を通して学習課題を設定するとともに，この問いに対する答えを予想したり，この問いの解決に役立ちそうな情報を挙げたりするなど，課題解決への見通しをもたせる。 |  |  |  |  |
| ◇（学習活動の概要）グループでの対話的な学習で，単元を貫く問いに対する疑問を挙げながら，学習課題を設定するとともに，課題解決への見通しを立てる。  問　（主発問）「社会をよりよいものにするために，最終的に決定する権力をもっている私たちはどのように政治に関わるのがよいだろうか。」について疑問はないだろうか。また，この問いをどのように解決したらよいだろうか。  〔予想される疑問〕  「よりよい社会とはどのような社会か。」  「様々な考えがある中で，どのようにして社会全体で取り組むのか。」など  留〉（指導上の留意点）  ・大項目C（1）の「人間の尊重についての考え方」，「日本国憲法の基本的原則」や小学校社会科における我が国の政治に関する学習成果を生かすようにする。 |  |  | ● | ●対立と合意，効率と公正，個人の尊重と法の支配，民主主義などに着目して，学習課題を見いだし，この問いに対する答えを予想したり，この問いの解決に役立ちそうな情報を挙げたりするなど，解決への見通しを立てている。  （ワークシート） |
| 第１次　８時間 | 【第一次のねらい】選挙や政党など，様々な人の意見をまとめ，課題を解決するためにどのような仕組みが整えられているかを理解させ，民主政治の推進には公正な世論の形成が必要なことについて考察させる。  【第一次の問い】主権者として政治に参加するには，どのような参加形態がよいのだろうか。 |  |  |  |  |
| ◇身近で具体的な事例から，多数決の運用の在り方について考察する活動を通して，多数決の原理とその運用の在り方について理解する。  問　様々な立場の人々の意見をどのようにまとめていったらよいのか。 | ● |  |  | ●効率と公正や民主主義に着目して，民主政治での物事の決め方について理解を深めている。  （ワークシートの記述の確認） |
| ◇選挙に関する資料などを読み取り，選挙の意義や現状について考察し，表現する。  問　なぜ選挙が行われるのか。  問　選挙の方法にどのような長所と短所があるのか。 | ● | ● |  | ●選挙の仕組みと特徴について理解を深めている。  （ノートの記述の点検）  ●選挙制度の長所・短所を多面的・多角的に考察し，分かりやすく表現している。  （ノートの記述の点検） |
| ◇政党が議会制民主主義において重要であることを歴史的分野の学習を踏まえ，その役割を理解する。  問　政党はどのような役割を果たしているのか。 | ● |  |  | ●政党の果たす役割について理解を深めている。  （ノートの記述の分析） |
| ◇メディアの役割を理解し，その影響について考察し，表現する。  問　マスメディアはどのような役割を果たしているのか。  問　社会問題を解決するためには，どのようにマスメディアと関わっていくべきか。 | ● | ● |  | ●マスメディアの果たす役割について理解を深めている。  （ノートの記述の分析）  ●マスメディアが与える影響を多面的・多角的に考察し，分かりやすく表現している。  （ノートの記述の点検） |
| ◇投票率の低下による，政治への影響について考察し，その改善方法について考察し，表現する。  問　なぜ投票率が低下しているのか。  問　投票率が低いことで，どのような影響が出てくるのか。  問　投票率を改善するためには，どのようなことが必要か。 |  | ● |  | ●現在の選挙の課題を考え，投票率を上げるためにどのような工夫が必要かを考察し，自分の考えを根拠を踏まえて表現している。  （ノートの記述の点検） |
| ◇投票率の低下による，政治への影響と改善方法について考察し，表現する。  問　主権者として自分の考えを政治に反映させるためには，どのような方法があり，どのようなことに留意すべきか。 | ○ | ● |  | ●政治に主体的に参加するための方法について，学習を振り返り，今後の生活に生かすことを見いだしている。  （ノートの記述の分析）  ○議会制民主主義や選挙，マスメディアの意義について理解している。（ワークシート） |
| 第２次　９時間 | 【第二次のねらい】主権者である国民が直接選んだ代表者で構成される国会や，国会の信任に基づき成立する内閣の仕組みと役割，裁判で法などを根拠に構成に判断することの重要性について理解させ，私たちがどのように政治に参加していくべきか，対話的な活動を通して考察，構想させる。  【第二次の問い】なぜ三権分立の仕組みが取り入れられ，私たち国民の参加も考えられているのだろうか。 |  |  |  |  |
| （詳細については，省略。） |  |  |  |  |
| 第３次　４時間 | 【第三次のねらい】地方自治について理解を深めさせるとともに，私たちの住む地域をよりよい市にしていくために，どのように地方自治に関わり，課題を解決していくべきか，対話的な活動を通して深めたいことを基に考察，構想させる。  【第三次の問い】私たちの暮らしに，地方自治はどのように関わっているのだろうか。 |  |  |  |  |
| （詳細については，省略。） |  |  |  |  |
| 中項目（単元）のまとめ　１時間 | 【単元を貫く問い】社会をよりよいものにするために，最終的に決定する権力をもっている私たちはどのように政治に関わるのがよいだろうか。  【「単元のまとめ」のねらい】単元を貫く問いに戻り，主権者である国民の政治参加の在り方について考察，構想させる。また，単元の学習を振り返らせる。 |  |  |  |  |
| ◇これまでの学習を基に，社会をよりよくするために主権者として政治にどのように関わるかを考察，構想する。  問　【単元を貫く問い】社会をよりよいものにするために，最終的に決定する権力をもっている私たちはどのように政治に関わるのがよいだろうか。  留〉単元を貫く問いに対し自らの考えをまとめる際は，具体的な現実社会の諸課題を取り上げ，社会参画を視野に，自らの行動と結び付けて考察，構想するよう指導する。 |  | 〇 | 〇 | 〇対立と合意，効率と公正，個人の尊重と法の支配，民主主義などに着目して，主権者として政治参加の在り方について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。（ワークシート）  〇単元の導入に立てた見通しを踏まえて学習を振り返り，次の学習や生活に生かすことを見いだしている。（ワークシート）  〇我が国の政治や政治参加について関心をもち，問いを見いだし，その社会的意義を記述している。（ワークシート） |

２　本時の学習

（１）本時の目標

現代社会の見方・考え方を働かせ，投票率の低下に対する改善策を考え，表現する。【思考・判断・表現】

（２）本時の学習の流れ

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 過  程 | 学習活動 | 指導上の留意事項（◇）  「努力を要する」状況と判断した児童生徒への指導の手立て（◆） | 評価規準  【観点】  （評価方法） |
| つかむ | １　前時の学習内容を振り返る。  ２　日本の選挙における投票率の現状を知る。  ［めあて］投票率を上げるにはどうしたらよいかを考え，表現することができる。 | ◇　日本の選挙制度の内容を確認するように指示する。  ◇　本時のめあてをつかませるために，日本と諸外国の選挙投票率を比較した資料を提示し，日本の投票率が低いことの問題性を考えさせる。 |  |
| 考える | ３　なぜ投票率が低下しているかを  予想する。  ＜予想される反応＞  ・昔に比べ，投票率が低下しているのはなぜだろうか。  ・年代別の投票率の推移を見ると，若年層の投票率が低いね。  ・年代別選挙関心度も，若年層になるにつれて，関心度が低くなっているね。  ・若い人たちが選挙に行けば，解決することかな。  ・投票することで，全て解決するかな。  ・投票しないとどのような問題が出るのだろうか。  ４　予想した内容について，資料を使って調べ，投票率を上昇させるためには，何が必要かを考える。 | ◇　個人で思考させ，ノートにまとめるように指示を出す。  ◇　若年層の投票率の低下と選挙への関心が低いことを考えさせる。  ◆　既習事項である投票率が低いことがどのような問題につながるかに着目するように促す。  ◇　特色が比較できる資料を提示し，投票率低下の対策を具体的に考えるように指示を出し，ロイロノートで共有させる。  ◆　一つずつ資料を読み取らせ，まとめるように指示する。  ◆　どのような世代をターゲットにするのか，具体的にどのような取組を行って変化を促すかを，現在の日本の取組や諸外国の取組等を参考に考えさせる。 | シンキング |
| 深める | ５　考えた内容を共有する。  ＜予想される反応＞  ・罰金制度を採用しているオーストリアの投票率が高いので，採用してみるのはどうだろうか。  ・若年層が選挙に行くきっかけを作ることが大切だと思う。  ・そのために，代理投票を拡大して，若年層や高齢者がそれぞれの代わりに代理投票をすることがいいと思う。  ・特にこれからさらに少子高齢化が進むので，若年層が選挙に行くきっかけにならないかな。 | ◇　どうしてそう考えたのかを，しっかり根拠を示すことができているかを確認した上で，相手を意識して自身の考えを述べるように指示する。 | ヒューマン |
| まとめる | ６　学習のまとめをする。 | ◇　生徒の発表を基に，生徒の言葉で，本時の学習のまとめを行うように指示をする。  ［まとめの例］  ・投票率を上げるためには，国民全体の政治に対する意識を高めることが必要である。  ・期日前投票の呼びかけや，投票場所の増設など，投票の機会を増やす工夫が必要である。  ・現在投票率が他と比べて低い若年層の投票率を上げることが重要である。  ・マスメディアの役割やSNSの存在が今後大きくなってくると考えられる。 | 現在の選挙の課題を考え，投票率が上がるためにどのような工夫が必要かを考察し，自分の考えを根拠を踏まえて表現している。  【思】（ノート） |
| 振り返る | ７　本時の学習を振り返る。 | ◇　考え方の変容と学び方について振り返るように促す。  ［振り返りの例］・主権者として，選挙権を得た際には，選挙に行って，自分の意思表示をしていきたい。  ・選挙において，自分の意見を示すことが大切だと思う。選挙に行ってみようと思った。 |  |